

千葉大学大学院融合理工学府における学位論文の審査基準について

＜博士前期課程＞

1. 学位論文が満たすべき水準

(i) 数学情報科学専攻

修士学位論文は、数学情報科学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(ii) 地球環境科学専攻

修士学位論文は、地球環境科学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(iii) 先進理化学専攻

修士学位論文は、先進理化学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(iv) 創成工学専攻

修士学位論文は、創成工学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(v) 基幹工学専攻

修士学位論文は、基幹工学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

2. 博士論文研究基礎力検査における水準

博士論文研究基礎力審査は、次の2つを審査対象者が有しているかどうか審査する。

- ・当該専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養
- ・博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力

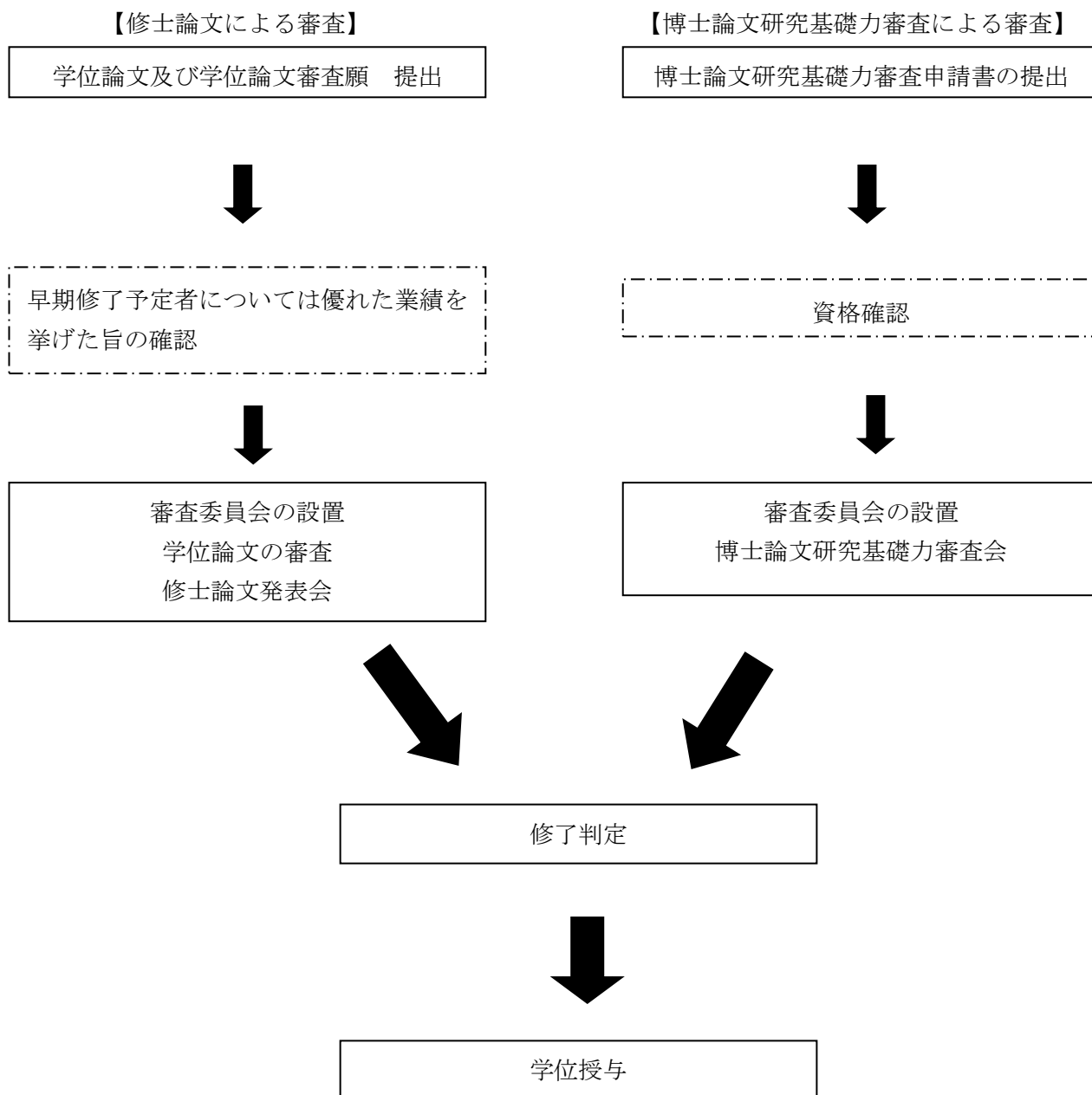
3. 審査委員の体制

修士論文の審査委員会は、本学府の授業及び研究指導を担当する教授のうちから、教授会が指名する3名以上の審査委員をもって組織する。ただし、必要があるときは、教授以外の教員を審査委員に選ぶことができる。

博士論文研究基礎力審査による審査の場合は、本学府の授業及び研究指導を担当する教授のうちから、教授会が指名する3名以上の審査委員をもって組織する。ただし、必要があるときは、教授以外の教員を審査委員に選ぶことができる。

4. 審査の方法

次の手順により審査を行う。



<博士後期課程>

1. 学位論文が満たすべき水準

(i) 数学情報科学専攻

博士学位論文は、数学情報科学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、独創性、新規性、普遍性、論証性などの高い学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられており高度な完成度を備えられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(ii) 地球環境科学専攻

博士学位論文は、地球環境科学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、独創性、新規性、普遍性、論証性などの高い学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられており高度な完成度を備えられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(iii) 先進理化学専攻

博士学位論文は、先進理化学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、独創性、新規性、普遍性、論証性などの高い学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられており高度な完成度を備えられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(iv) 創成工学専攻

博士学位論文は、創成工学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、独創性、新規性、普遍性、論証性などの高い学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられており高度な完成度を備えられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

(v) 基幹工学専攻

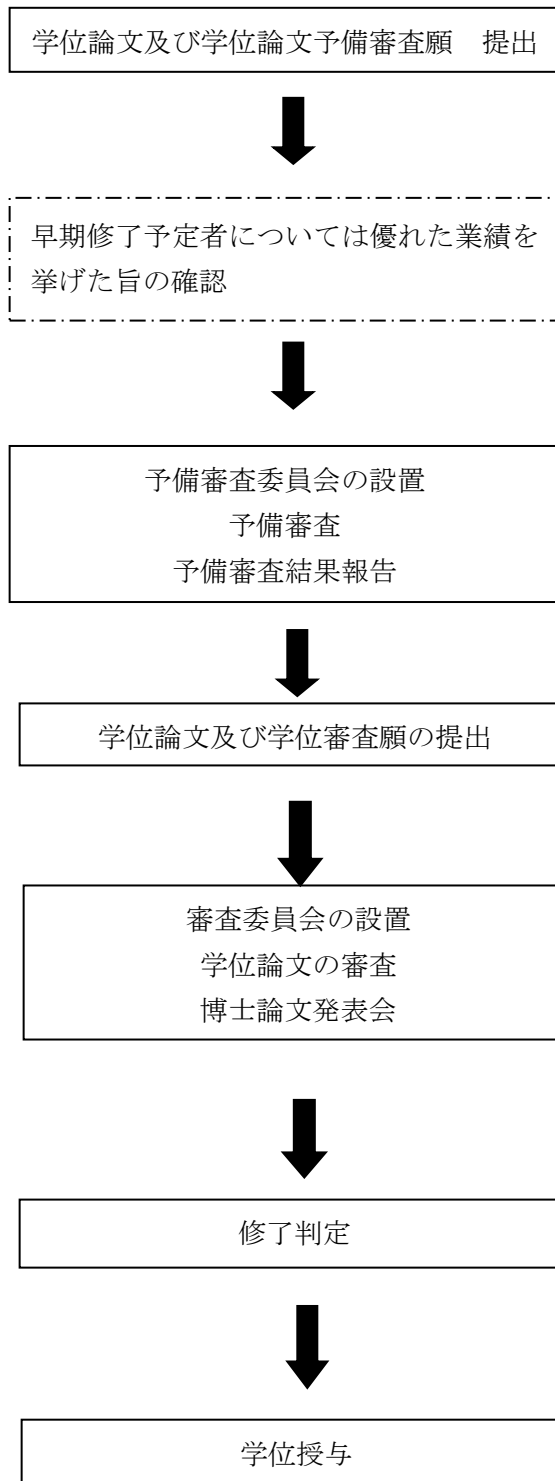
博士学位論文は、基幹工学専攻の各コース専門分野に関連する内容で、独創性、新規性、普遍性、論証性などの高い学術的価値が含まれ、学術論文として論理的にまとめられており高度な完成度を備えられているかどうか、ならびに学位申請者が学術研究における倫理性を有しているかどうかを基に審査する。

2. 審査委員の体制

審査委員会は、本学府の授業及び研究指導を担当する教授のうちから、教授会が指名する4名以上の審査委員をもって組織する。ただし、必要があるときは、教授以外の教員を審査委員に選ぶことができる。

3. 審査の方法

次の手順により審査を行う。



4. 論文博士の学位論文審査について

課程博士の審査に準じる。